

(3) 利用権限変更

詳細手順

利用権限の変更



利用者選択画面 (P 3 - 2 1 9) から利用者を選択し、利用権限の変更を行います。

(ア) 利用権限の変更を行う利用者を選択します。

メモ

利用者 (Public I D) の利用権限の変更は管理者 (Master I D) のみ可能とします。

利用者を 1 画面に 1 0 件まで表示します。1 0 件以上のデータがある場合には複数ページに表示します。

表示された利用者は「お客様 I D」、「利用者名」、「利用権限」から絞込検索することができます。

(イ) **利用権限の詳細を設定する** をクリックします。

ポイント

新規登録 をクリックすると、利用者 (Public I D) の新規登録ができます。なお、利用者 (Public I D) の登録は管理者 (Master I D) のみ可能です。「第 3 章 1 8 (1) 利用者登録」参照

編集 をクリックすると、選択した利用者の利用者情報を照会の上、利用者情報を編集することができます。なお、管理者 (Master I D) は、全てのお客様 I D を可能とし、利用者 (Public I D) はログインしているお客様 I D のみ可能です。「第 3 章 1 8 (2) 利用者情報編集」参照

削除 をクリックすると、選択した利用者情報 (Public I D のみ) を削除することができます。なお、利用者情報の削除は管理者 (Master I D) のみ可能です。「第 3 章 1 8 (4) 利用者情報削除」参照



権限変更画面が表示されますので、利用権限の変更を行います。

(ア) 選択した利用者のお客様 I D・利用者名が表示されます。

(イ) 選択した利用者の権限 (承認者または一般者) が表示されます。

(ウ) 選択した利用者に設定されている利用権限が表示されます。
取引を利用可能とする場合はチェックし、利用不可とする場合はチェックをはずします。

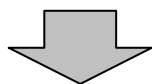
メモ

自動入力オプション (全て選択) をクリック) を利用すると、表示中のお客様 I D 権限で利用可能なもの (システムで決められているもの) を全て選択します。

(エ) をクリックします。

メモ

をクリックすると、入力した内容を元の状態に戻します。





利用権限登録完了画面が表示され、利用権限の変更が完了します。
なお、変更後の利用権限は、そのお客様IDでの再ログイン後に有効となります。

メモ

IDメンテナンスをクリックすると、の利用者選択画面に戻ります。